



バッグや小物に使われる小さな金具も、メッキの選択によってブランドの印象を大きく左右します。製品の個性を演出する、多彩なメッキの特徴をご紹介します。

あなたにピッタリな  
**メッキ**を  
見つけよう!

**START**

落ち着いた雰囲気より  
**華やか**なものが好き

気分あがるなあ♪

メッキの種類は他にも!  
お気軽にご相談ください!

やっぱり  
こっちかな!

迷った時は  
**王道**なデザインを  
選ぶことが多い

ラグジュアリーで  
**きれいな**  
デザインに惹かれる

↓ NO ↓ YES

白か黒か選ぶなら  
**白派**

↓ NO ↓ YES

使うほどに深みが出る  
**経年変化**も  
楽しみたい

いい味  
出てきたな〜

↓ NO ↓ YES

マットな質感よりも  
**光沢感**がある  
ものが好き

リッチな輝きに  
うっとり♡

↓ NO ↓ YES

落ち着いた上質感  
**ダールブラック・BOX**

光沢を抑えた、マットな質感が魅力の黒色のメッキです。落ち着いた深い色合いは、こだわりを感じさせる個性的な仕上がりになります。

華やかな高級感  
**黒ニッケル**

光を鮮やかに反射する、ツヤのある黒色が特徴です。カジュアルになりすぎることなく、華やかな高級感を演出できます。

ベーシックで万能な輝き  
**N (ニッケルメッキ)**

銀色の光沢が美しい、最もポピュラーなメッキです。他の加工の下地としても活躍するなど、「頼れる定番」といえる存在です。

深みのあるウインター感  
**アンティーク  
ゴールド**

傷や汚れが目立ちにくく、温かみのある落ち着いた風合いが特徴です。長い年月を経て大切に使い込まれたような深みがあります。

圧倒的な存在感  
**本金**

金色の華やかな光沢が特徴の高級感あふれるメッキです。他にも「薄金メッキ」など、多彩な種類が揃っています。

レーザー加工  
**LABO**で  
オリジナル商品を!



前号でご紹介しました「新型レーザー加工機」。今回は、実際にどのような使い方ができるのか、お話しさせていただきます。LABOでは2024年、静岡県浜松市の自衛隊浜松基地で開催された「エアフェスタ浜松」に出店しました。昨年は出店が叶いませんでしたが、今年は再挑戦を考えています。そこで大きな役割を担うのが、この新しいレーザー加工機。従来機に比べコンパクトになったことで、遠方の会場へ持って行くことが可能となりました。前回の出店時、多くのお客様から寄せられたのが「金属製のドッグタグに名前を入れてほしい」というご要望でした。今回はそのご要望に是非とも応えたい!そんな思いで準備をしています。今年再び浜松に降り立つことができるのか!?今後はこのようなイベントにも機械を携えて参加し、その場でしか提供できない体験をお届けしてまいります。イベントでの実演や加工のご相談など、ぜひお気軽にお声がけください。



知って得する  
**ちょっとイイ話!**



**オリジナルTシャツで神鍋高原を力走!**

2025年11月9日、「企業リレーマラソンin神鍋高原2025」に参加しました。神鍋高原にある但馬ドームの周辺(1周約1.5km)を、タスキを繋ぎながら3時間走るこのイベント。2024年に引き続き、2年連続での参加となった今回は、助っ人を含めた総勢14名で挑みました。今回、ランナーと応援スタッフが着用したオリジナルTシャツは、自社でデザイン・制作したものです。弊社に導入した「ガジェットプリンター」でTシャツに印刷してみよう!と制作しました。浮田産業が何をしている会社なのかパッと見てわかる方がいいよね!と話合い、ファスナーや金具を前面に出したデザインにしました。慣れない印刷作業には一苦労しましたが、なんとか作り上げることができました! 今回のTシャツ作りをはじめ、ガジェットプリンターを使用してさらに「モノづくりの可能性」を模索できればと思っています^^

ごぼれ話

ガジェットプリンターはTシャツなどの綿素材や、スポーツウェアなどのポリエステル素材の布に印刷できるプリンターです。版などを作成する必要がないため、多品種小ロットのオリジナル商品の制作が可能です。

**Ukita 人物手帖**

浮田産業の個性豊かな面々をご紹介します!  
意外な一面も見えるかも!?

【vol.20】

東京ファスナー工場  
工場長

**袴田 隆寛**

Hakamata Takahiro



浮田産業に入社して7年目になります。東京ファスナー工場の色々な業務に携わっています。ファスナーの仕事をして28年目になり、その中で一番長い時間を費やしてきたのはファスナーの加工です。ファスナーの加工は人の手と色々な機械を使い製品へと仕上げていきます。機械の調子は仕上がりのクオリティーに大きく関わる為、日々の業務の中で機械と向き合い調整を重ねて、人の手の部分は良い加工方法を共有し、より品質の良いファスナーを作れるように心がけています。趣味は音楽でギターとベースを弾きます。高校一年生からバンドを始め、いくつかバンドは変わりましたが、30代中盤までライブ活動をしていました。家庭を持つてからは安定した活動はできていませんが、今もたまに音楽仲間と音を合わせたりしています。継続は力なりを信条に、仕事もプライベートも大切にしていきたいと思っています。